

令和 7 年 9 月 定例教育委員会々議録

1 日 時 令和 7 年 9 月 29 日 (月) 午後 2 時 54 分～

2 定例教育委員会

開催場所 会議室 4 0 1

3 出席委員の氏名

|       |         |          |         |
|-------|---------|----------|---------|
| 教 育 長 | 小 林 靖 直 | 教育長職務代理者 | 中 野 信 男 |
| 委 員   | 斎 藤 純 郎 | 委 員      | 小 林 恵 子 |
| 委 員   | 上 田 佳 澄 | 委 員      | 渡 邊 愛   |

4 説明のため出席した職員

|         |         |        |         |
|---------|---------|--------|---------|
| 教 育 次 長 | 岡 部 清 美 | 主 幹    | 長 和 俊   |
| 学校教育課長  | 関 根 幸 子 | 社会教育課長 | 石 黒 昭 彦 |
| 統括指導主事  | 田 中 辰 弥 |        |         |

5 本委員会書記

学 校 教 育 課 藤 野 聡 他 2 名

6 傍聴人

なし

7 会議に付議した事件

会議録の承認

諸報告

- (1) 行事報告及び行事予定
- (2) 教育長報告
- (3) 寄附報告

専決処分の報告について

報告第 8 号 共催・後援の教育長専決報告について

協議題

協議第 6 号 新規共催・後援申請について

その他

(1) 令和7年第3回燕市議会定例会（教育委員会抜粋）

1) 一般質問の概要について

8 閉 会

会議録

別紙のとおり

## 1 開 会 宣 言 午後2時54分～

## 2 会議録の承認

全員異議なく、令和7年8月定例教育委員会々議録は承認された。

## 3 諸報告

### (1) 行事報告及び行事予定

〈各課長が報告〉

#### ○委員（小林 恵子）

新潟工科大学の連携事業の参加人数を伺う。

#### ○社会教育課長（石黒 昭彦）

定員を超える申し込みがあった。

当日は、欠席もあり9組18名から参加いただいた。

#### ○委員（小林 恵子）

外部講師をお呼びした際は、可能な限り定員数まで参加者を集めていただきたい。

また、行事報告作成時に間に合うようであれば、重要な事業は、参加された人数を記載してほしい。

#### ○社会教育課長（石黒 昭彦）

そのように対応させていただく。

#### ○委員（斎藤 純郎）

燕市・弥彦村児童生徒科学作品展、燕市・弥彦村園児作品展は、毎年拝見しているが、年々ブースが増えており、企画がとても充実してきている。

来場者も増えていると感じた。子どもたちにも有意義なイベントになっている。

今後も引き続き充実をお願いしたい。

### (2) 教育長報告

〈小林教育長が以下のとおり報告〉

#### 1 はじめに

- 市内小中学校、2学期も概ね順調にスタートしたが、ここにきて、感染症の集団発生による学級閉鎖や学年閉鎖の報告が続いている。

中学校は体育祭シーズン。予定通り実施され、生徒たちのいい経験、思い出となるよう願っている。基本的な感染防止策を講じながら、有意義な教育活動が展開されるよう、引き続き学校や諸施設を支援していく。

## 2 9月（9月第1週～9月第4週）の行事から

### （1）つばくろロボキッズ教室参観【9/6（土）】（市民交流センター）

- 「WRO Japan2025」公認新潟予選会で1位になり、全国大会に出場する中学生チームの練習会を市長とともに参観した。小学校も中学校も違う3人が、ロボキッズ教室を通じて仲良くなり編成したチームである。

12月の全国大会に向けてロボットのさらなる改良に余念がなかった。

### （2）広島平和記念式典派遣事業報告会【9/7（日）】（つばめホール）

- 各中学校の代表5名の平和大使が、広島での学びを報告した。自分の言葉で力強く平和の尊さ、大切さを訴える平和大使に頼もしさを感じた。

平和な世界の実現に向けて自分は何ができるのか、多くの参加者の皆様とともに改めて考えさせられた。

### （3）燕市・弥彦村児童生徒科学作品展・園児作品展【9/6（土）、7（日）】

- 吉田産業会館で開催された。子どもたちの力作が並び、大勢の保護者や市民の方々が鑑賞されていた（2日間にわたり、昨年比54名増、1045名もの来場がありました）。

また、今年も、様々な体験ができるブースが充実していた。観て、さわって、体験できる素晴らしい会場に、たくさんの子どもの笑顔があふれていた。

### （4）国民スポーツ大会・全国障害者スポーツ大会出場選手等激励会

【9/17（水）】（中央公民館）

- 一般財団法人燕市スポーツ協会主催の「わたし SHIGA 輝く国スポ・障スポ 2025」に出場する燕市在住または在勤の選手、監督、コーチ27名のみなさんの激励会に参加した。

日々、学業や仕事に励む傍らトレーニングを積み、燕市、そして新潟県の代表として出場するみなさんのご健闘をお祈りする。

## 3 結びに

- 全国学力・学習状況調査の結果から、成果と課題を明らかにし、課題解決のための具体的な対策を講じていく。

## （3）寄附報告

2件の寄附について

〈No. 1 について関根学校教育課長が説明〉

〈No. 2 について石黒社会教育課長が説明〉

#### 4 専決処分の報告について

報告第 8 号 共催・後援の教育長専決報告について

8 件の共催・後援申請について

〈No. 1、4、5、6 について石黒社会教育課長が説明〉

〈No. 2、3、7、8 について関根学校教育課長が説明〉

#### 5 協議題

協議第 6 号 新規共催・後援申請について

3 件の共催・後援申請について

〈No. 1、2、3 について関根学校教育課長が説明〉

○委員（小林 恵子）

「番号 2 N-waku 公開授業研究会」について、収支予算書の参加費は、一人 500 円で 100 名の参加を予定していることから、50,000 円になるのではないか。

また、授業に参加する子どもは何人程度で一人当たりいくらの保険をかけるのか詳細が書かれていない。申請書に不備がある場合は事前に確認・訂正を依頼していただきたい。

○学校教育課長（関根 幸子）

申請団体に確認のうえ対応する。

審議の結果、全員異議なく協議第 6 号は承認された。

#### 6 その他

(1) 令和 7 年第 3 回燕市議会定例会（教育委員会抜粋）

1) 一般質問の概要について

〈岡部教育次長が説明〉

○委員（中野 信男）

「Jack & Betty プロジェクト」に関係する一般質問について、確認する限りでは、先方は前向きではないのか。この事業は、子ども達にとって貴重な経験ができると考えている。

ちなみに燕市でホームステイを受け入れようとすると、受け入れ先が少ないことはあるのか。

○教育長（小林 靖直）

そのようなことはなく、こちらは来ていただきたいと考えているし、働きかけている。先方がこちらに来ていただける意思があるかどうかである。

○委員（中野 信男）

このままでは良くないを考える。直接話し合いながら進めていただき、率直に話せる関係を構築してほしい。

○教育次長（岡部 清美）

事務局も多くの調整をした結果というところで、ご理解いただきたい。

燕市では、市が費用負担をして派遣するような交流体制をとっているが、シェボーガン市は、民間の方がボランティアで対応いただいていることもあり、同じ条件で同じように動けない。

これからも引き続き連絡を取りながら進めていく。最終的にシェボーガン市がホームステイも受け入れできないとなった場合は、別のところでもホームステイを考えていく必要があると考える。

ここまで何もやっていないということではなく、今年も教育長が同行し、調整いただいている。シェボーガン市と燕市とでは、同じように対応ができないことは、ご理解いただきたい。

ホームステイができなくとも姉妹都市であるので、継続して交流を行っていきたい。

7 閉 会                      午後3時36分

燕市教育委員会会議規則(平成 18 年燕市教育委員会規則第 2 号) 第 17 条第 2 項  
の規定により会議録に署名する。

令和 7 年 10 月 30 日

教 育 長 小林 靖直

教 育 委 員 中野 信男

教 育 委 員 斎藤 純郎

教 育 委 員 小林 恵子

教 育 委 員 上田 佳澄

教 育 委 員 渡邊 愛

会議録作成職員 伊藤 崇人

